

総合計画アンケート調査結果

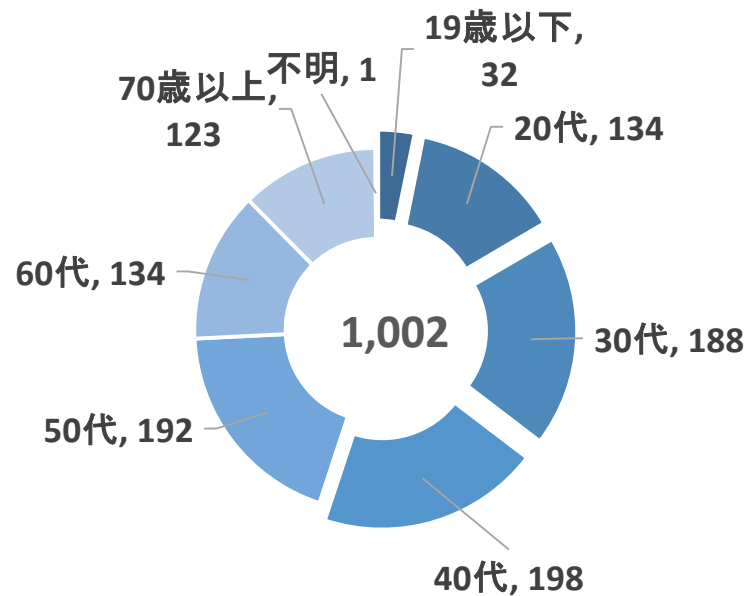
総合政策部総合政策課

1 調査概要

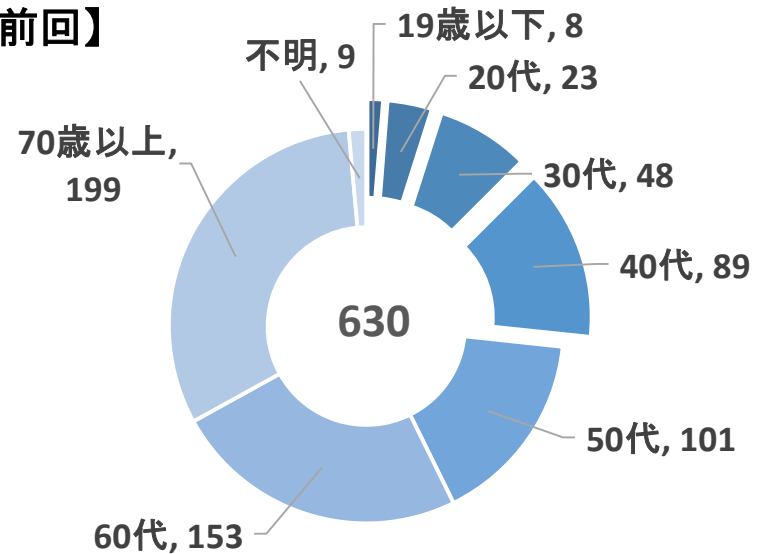
調査目的	後期計画策定に向けて、課題の整理と市民ニーズの把握
調査対象	全戸を対象とし、市広報、市公式LINEなどで周知
回答方法	紙、 <u>Web</u> (これまで回答率の低い傾向にある若い世代への対応)
調査時期	令和3年10月29日から 令和3年11月26日まで実施
回答者数	1,002件 (内訳 紙:140、Web:862)

2 調査結果(回答数)

1,002人回答(紙:140、Web:862)



【前回】



【参考】 中期計画策定時(2,000人抽出、630人回答)

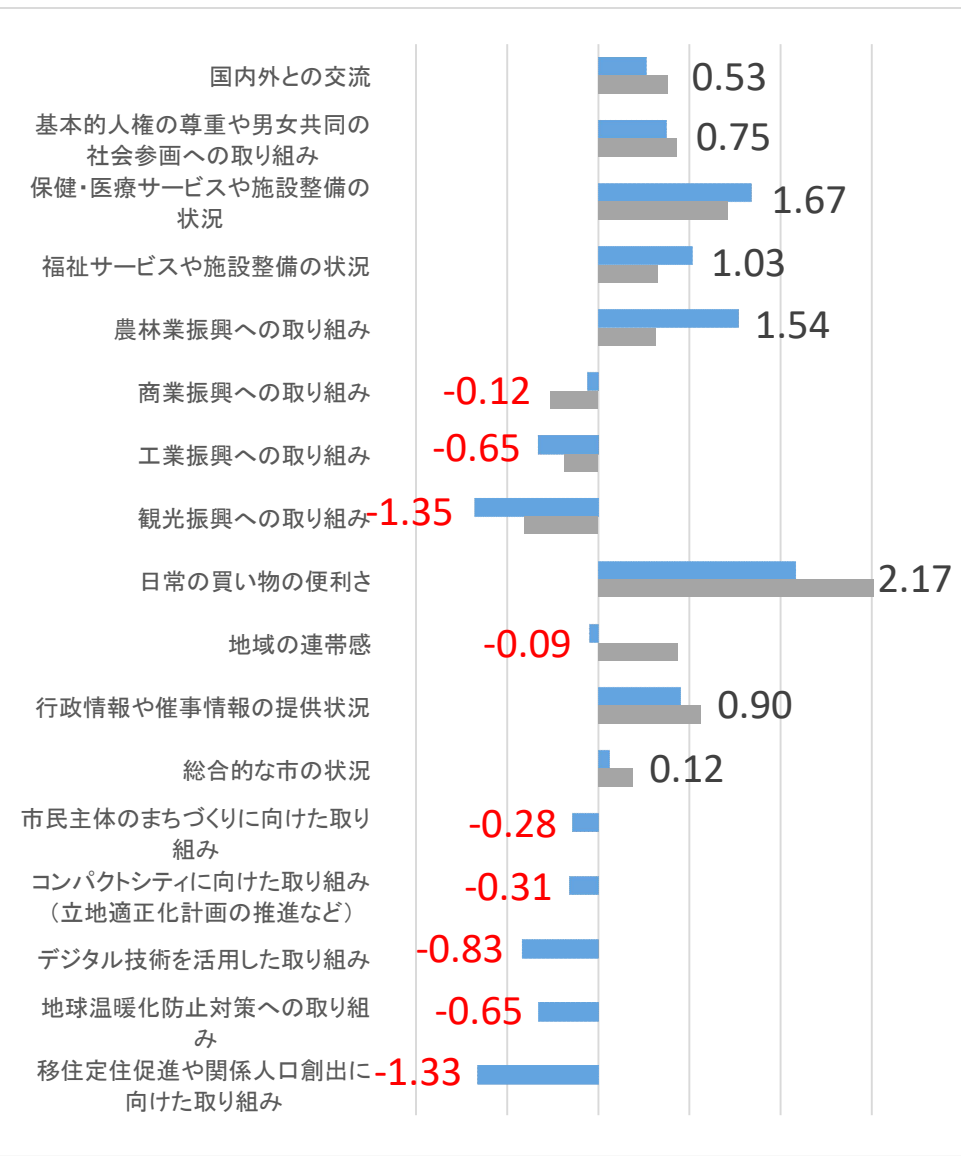
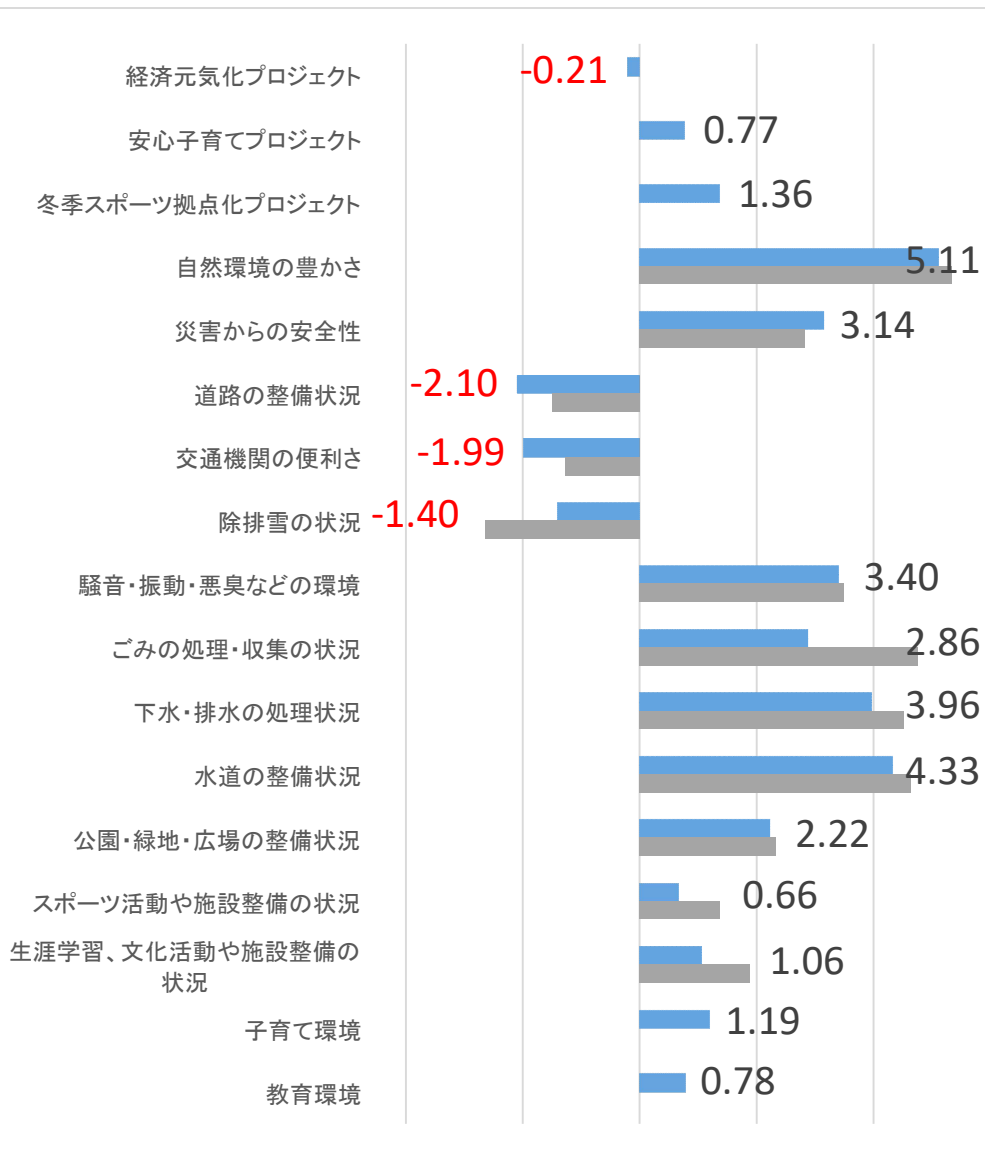
年代	紙	Web	年代	今回調査	前回調査	比較
19歳以下	0	32	19歳以下	3.2%	1.3%	1.9%
20代	3	131	20代	13.4%	3.7%	9.7%
30代	6	182	30代	18.8%	7.6%	11.2%
40代	20	178	40代	19.8%	14.1%	5.7%
50代	12	180	50代	19.2%	16.0%	3.2%
60代	28	106	60代	13.4%	24.3%	-10.9%
70歳以上	71	52	70歳以上	12.3%	31.6%	-19.3%

前回(中期計画策定時)では、50歳以上の回答割合が7割を超えていたが、今回はWebを活用したこともあり、若い世代の回答割合が増加している。

2 調査結果(市民満足度)

A:10点 B:5点 C:0点
D:-5点 E:-10点 での平均

■ 今回調査
■ 前回調査



2 調査結果（市民満足度）

前回から満足度が向上した項目

項目	今回	前回	比較
除排雪の状況	-1.40	-2.64	1.24
農林業へ振興への取り組み	1.54	0.63	0.91
商業振興への取り組み	-0.12	-0.52	0.40
福祉サービスや施設整備の状況	1.03	0.65	0.38
災害からの安全性	3.14	2.83	0.31
保健・医療サービスや施設整備の状況	1.67	1.42	0.25

2 調査結果(市民満足度)

前回から満足度が低下した項目(1/2)

項目	今回	前回	比較
ごみの処理・収集の状況	2.86	4.77	-1.91
地域の連帯感	-0.09	0.87	-0.96
日常の買い物の便利さ	2.17	3.02	-0.85
生涯学習、文化活動や施設整備の状況	1.06	1.88	-0.82
スポーツ活動や施設整備の状況	0.66	1.38	-0.72
交通機関の便利さ	-1.99	-1.28	-0.71
道路の整備状況	-2.10	-1.50	-0.60
下水・排水の処理状況	3.96	4.52	-0.56
観光振興への取り組み	-1.35	-0.81	-0.54
水道の整備状況	4.33	4.65	-0.32

2 調査結果(市民満足度)

前回から満足度が低下した項目(2/2)

項目	今回	前回	比較
工業振興への取り組み	-0.65	-0.37	-0.28
総合的な市の状況	0.12	0.38	-0.26
自然環境の豊かさ	5.11	5.35	-0.24
国内外の交流	0.53	0.76	-0.23
行政情報や催事情報の提供状況	0.90	1.12	-0.22
公園・緑地・広場の整備状況	2.22	2.34	-0.12
基本的人権の尊重や男女共同の社会参画への取り組み	0.75	0.86	-0.11
騒音・振動・悪臭などの環境	3.40	3.50	-0.10

3 調査結果分析

市民満足度が低い分野

①道路・公共交通

前回から除排雪の満足度が向上しているものの、まだ満足度は低い。また、道路の整備状況や交通機関の満足度も低い。

②経済

市内に働ける場所が少ない印象が強く、企業誘致を望む意見と、地域を活性化するために若者の働く場を求める意見が多い。観光や移住に関しては、まだ取組が足りないという意見がある一方で、外に目を向けるより今住んでいる人への取組を重視するべきという意見もあり、2つの側面から満足度が低くなっている。

③デジタル

行政手続や各種支払いなど、これからデジタル化を求める意見があり、現時点での満足度は高くない。

3 調査結果分析

市民意見(自由記述)が多かった分野

①経済

雇用確保や企業、商業施設誘致を望む意見、スキー場や温泉の充実に求める意見が多数。

②道路

道路状況(凸凹)や除排雪に対して不満が多数。

③子育て

重点プロジェクト含め、子育て関連の満足度は低くはないものの、子育て支援に対して更なる支援を求める意見が多数。(中学生まで医療費無料など)

3 調査結果分析

大きく満足度の変化があった項目(±1以上)

①除排雪の状況 +1.24 (−2.64 → −1.40)

満足度はまだ低い状況となっているが、大幅に改善されている。しかし、50代、60代は不満の回答の割合が特に高い。

一方で通学などで徒歩移動の多い19歳以下の満足度は高く、不満と感じている割合は約10%となっている。

②ごみの処理・収集の状況 −1.91 (4.77 → 2.86)

満足度が下がったもののまだ高い状況を維持している。満足度が低下した要因として、回答割合が増加した若い世代は転入者も多く、以前に住んでいたまちと比較し、分別方法や処理方法などに対しての不満が多い傾向にあるため。